

# 事業報告書

平成28年度

社会福祉法人 湯前町社会福祉協議会

(法人全体)

## 事業報告

### 1 法人運営事業拠点区分

#### ①役員会等の開催

##### 1) 理事会（開催回数）7回

###### （協議事項）

ア) 定款変更・規程等改正	8 議案
イ) 人事案件	10 議案
ウ) 事業報告・予算関係	5 議案
エ) 事業	1 議案
オ) 会議招集	1 議案
カ) 報告	1 報告
キ) 説明	1 議題

##### 2) 評議員会（開催回数）6回

###### （協議事項）

ア) 定款変更・規程等改正	8 議案
イ) 人事案件	3 議案
ウ) 事業報告・予算関係	5 議案
エ) 事業	1 議案
オ) 報告	1 報告
カ) 説明	1 議題

社会福祉法改正に伴う定款の変更及び規程の改正並びに役員及び評議員の改選の年でもあり議案が多かった。

学童クラブ施設建設に向けた説明、社会福祉法改正についての説明等行ない、通年より理事会及び評議員会とも多く開催した。

全議案原案のとおり可決した。

##### 3) 監査（開催回数）1回

###### （監査内容）

ア) 平成27年度事業報告並びに収支決算について

##### 4) 評議員選任・解任委員会（開催回数）1回

###### （協議事項）

- ア) 委員長選任について
- イ) 評議員選任について

社会福祉法改正に伴い、今まで理事会で評議員を選任していたものを、理事会で選任した評議員選任・解任委員により選任することになった。

平成29年4月1日就任する評議員を選任して頂いた。

##### 5) 事業推進委員会（開催回数）3回

###### （協議事項）

- ア) 社会福祉協議会について
- イ) 地域福祉活動支援事業について
- ウ) 日赤社資募集について
- エ) 平成28年度会員会費徴収依頼について
- オ) 共同募金活動依頼について

協議事項については例年通りであった。

## ② 会員会費募集活動

	件数	金額
特別会員 (10,000円)	13件	130,000円
賛助会員 (1,000円)	322件	322,000円
一般会員 (300円)	1,118件	335,800円
合計	1,453件	787,800円

前年比で、件数6件の増、金額は6,500円増であった。会費は地域福祉推進事業に活用させていただきます。

## ③ 寄附金報告

	件数	金額
一般寄附金	3件	60,000円
香典返し寄附金	37件	680,000円
合計	40件	740,000円

ご寄附に対し、感謝申し上げます。

## ④ 地域福祉推進事業

事業名	内 容
児童福祉事業	新一年生黄色い帽子寄贈 34個購入
老人福祉事業	誕生会 3回開催 130名参加 生き生き健康教室 (レク担当) 31回実施 416名
母子福祉事業	一日家族行事 (かごしま水族館) 39名
地域福祉事業	事業推進委員会活動費助成 23名 地域福祉活動支援事業 19地区実施
心配ごと相談 所設置事業	心配ごと・行政・人権合同定例相談会 12回開催 相談者数 25名、相談件数 25件

誕生会の出席率が全体で28.8%と低く、アンケートを取って要望等を聞いてはいるが出席率を上げるには至っていない。

地域福祉活動支援事業は、前年度より3地区減の19地区での実施にとどまった。全地区での実施を目標としていたので、広報等考えていかないといけない。

## ⑤ 共同募金配分金事業

事業名	内 容
老人福祉 活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者13件 短期生活介護自己負担額補助事業 利用者6名 在宅介護者リフレッシュ事業 (湯楽里演劇鑑賞) 対象者3名 いきいき交流事業 6回開催 老人クラブ34名、民生委員26名 高齢者福祉事業 (小学校運動会招待) 独居高齢者29名 支援家庭リサイクル事業 4回実施 107件
障害児・者 福祉活動事業	在宅寝たきり者等歳末見舞い 対象者2件 あゆみのつどい (高千穂牧場) 対象者8名 「あゆみの会」の参加協力 2回開催 333名
児童福祉 活動事業	花いっぱい交流事業 2回開催 小学生56名、老人クラブ52名 ふれあいの集い 小学生30名、独居高齢者29名 卒業記念品作成事業 小学生33名、陶芸部会8名 学童クラブとの合同事業 (慈光・湯愛学童クラブ) 準要保護世帯児童修学旅費助成 小学生3名・中学生2名
福祉育成・	事業推進委員会活動費助成 23名

援助活動事業	災害学習ワークキャンプ 中学生4名、日赤奉仕団1名 低所得者対策活動費（歳末見舞い） 対象者1名 地域振興事業 おっばい祭り参加（中止）
--------	--

在宅介護者リフレッシュ事業への参加が少ない。ケアマネ、民生委員さんと連携を取りながら内容の再検討を考えていく。

支援家庭リサイクル事業は、民生委員協議会と合同で実施している。対象者の感謝の言葉等いただき、大変喜んでいただいている事業である。

「あゆみの会」開催の7月の七夕祭り、12月のクリスマス会は、球磨地域全体の障がい者の方の集いの場となっており湯前で開催できることに感謝している。

#### ⑥地域福祉団体への助成

##### 1) 団体助成（6団体）

老人クラブ連合会、母子会、身体障がい者福祉協議会、小学校ボランティア指定校  
中学校ボランティア指定校、上球磨地区保護司会

##### 2) 事業助成（1団体）

敬老会行事（婦人会）

#### ⑦その他の地域福祉推進事業

##### 1) ボランティア活動の促進と福祉教育の推進

ワークキャンプ開催 小学生8月 湯愛6名参加、福寿荘5名参加  
中学生8月 福寿荘7名参加、翠光園3名参加

児童、生徒数の減少により参加者は減ってはいはいるが、参加した児童・生徒達は目標等を持って参加しており、人との出会いを楽しみながら、福祉への理解と関心を高めてくれている。

##### 2) 低所得者対策事業

福祉金庫貸付事業 貸付者数 5件 貸付金額 250,000円  
資産総額 585,201円（通帳残 454,201円 + 貸付金未償還額 131,000円）  
（運用状況）

収入		支出	
繰越金	249,194円	貸付金	250,000円
償還金	455,000円		
利息	7円		
合計	704,201円	合計	250,000円
		差引残	454,201円

##### （貸付状況）

支出		収入	
前年度未償還額	336,000円	償還額	455,000円
貸付額	250,000円		
合計	586,000円	合計	455,000円
		未償還額	131,000円

貸付者数5件中実際は3名の方に貸付を行った。1名継続で貸付を受けているが、新規者には滞納はなく償還が行われている。

平成21年貸付けた方が、21,000円の滞納となっているが、催促状の送付、訪問等償還に向けた活動は継続して行っている。

- 3) 健康福祉まつり(ゆのまえ漫画フェスタ)参加 11月13日(日曜日)開催  
 デイサービス湯愛利用者作品展示

共同基金広報活動及び共同基金街頭募金活動(中学生ボランティアに依頼)

4) 赤い羽根共同募金活動

募金名	件数	金額
戸別募金	1,311件	658,300円
大口・法人募金	57件	304,000円
職域募金	7件	172,600円
学校募金	1件	13,812円
街頭募金	1件	36,054円
イベント募金	0件	0円
その他の募金	14件	120,937円
合計	1,391件	1,305,703円

前年比で、109,578円増ではあるが、その多くは法人募金の新規(6件)の協力とその他の募金によるものである。

平成29年度に1,085,703円が、共同基金配分金として配分される。

5) 日赤社員・社資募集

社資総数(寄附金含む)	1,309件	652,400円
熊本地震義援金		1,870,292円
東日本大震災義援金(累計)		2,836,468円
平成27年度台風18号等大雨災害義援金(累計)		152,275円

熊本地震義援金募集活動の際は、事業推進委員、地域婦人会の皆様にはご協力いただきました。町民の皆様の大きな支援に感謝申し上げます。

6) 情報の整備と提供

ホームページ(社会福祉協議会・保育園)運営					
閲覧者	社会福祉協議会	年間ユーザー	811名	述べ閲覧者	1,171件
	保育園	年間ユーザー	3,232名	述べ閲覧者	9,235件

7) 地域福祉権利擁護事業

利用者実人員	10名	(平成28年度新規利用者	1名、解約者	2名)
支援件数	133件			

熊本県社会福祉協議会と委託契約を結んでいる契約者数は7名、117件である。その他については、湯前社会福祉協議会独自事業として、通帳管理を行っている者が、3名16件である。

8) 生活困窮者等自立相談業務支援事業

相談者実人員	4名	(生計3件、引きこもり1件)
支援件数	0件	

相談はあったが、情報提供や福祉金庫貸付で対応しており、支援プラン作成までには至っていない。

9) 災害ボランティアセンター設置訓練(郡市社協合同事業)

開催日 平成28年8月27日(土曜日)(五木村保健福祉総合センター一帯)

参加者総数 196名（内湯前は、職員8名、ボランティア1名、婦人会5名参加）  
熊本地震が発生した年でもあり、職員、ボランティアさん全員緊張した中、訓練を受けておられた。

なお、熊本地震における本社協職員の被災地ボランティアセンターへの運営支援派遣は、6名、延べ28名であった。

## 2 介護保険事業拠点区分

### ① 会議及び研修

居宅介護支援	
全国老人福祉施設研究大会	
通所介護	
安全運転管理者研修会、全国老人福祉施設研究大会、	

熊本地震発生により、県内の主だった研修が中止となった。

### ② 介護保険・介護予防介護保険事業等実績報告

#### 1) 居宅介護支援事業

		28年度	月平均
居宅介護支援事業	居宅支援Ⅰ 1	687件	57.3件
	居宅支援Ⅰ 2	268件	22.3件
	居宅支援Ⅱ 1	21件	1.8件
	居宅支援Ⅱ 2	13件	1.1件
	サービス件数	989件	82.4件
	居宅介護料収入	11,144,240円	928,686円

サービス件数は前年比で70件増ではあるが、3名体制から2名体制へと本来の体制に戻したため、特定事業所加算Ⅰを取ることが出来ず、3,290,750円の減収となる。

#### 2) 訪問介護事業

		28年度	月平均
訪問介護	身体介護	1,776件	148.0件
	身体介護・生活援助	286件	23.8件
	生活援助	2,153件	179.4件
	サービス件数	4,215件	351.3件
	介護報酬収入	10,109,060円	842,421.7円
介護予防訪問介護	予防訪問介護Ⅰ	71件	5.9件
	予防訪問介護Ⅱ	77件	6.4件
	予防訪問介護Ⅲ	13件	1.1件
	サービス件数	161件	13.4件
	介護予防報酬収入	3,198,570円	266,547.5件

訪問介護は、新規利用者増により件数464件増、介護報酬507,730円増となる。

介護予防訪問介護は、要支援1利用者減により件数20件減、介護予防報酬501,340円減となる。

#### 3) 訪問入浴介護事業

		28年度	月平均
訪問入浴介護	訪問入浴介護	46件	3.8件
	サービス件数	46件	3.8件
	介護報酬収入	578,430円	48,202.5円

実人員2名利用で、前年比件数1件減、介護報酬12,560円減であった。

#### 4) 通所介護事業

		28年度	月平均
通所介護	通所介護131	2,138件	178.2件
	通所介護132	3,273件	272.8件
	通所介護133	923件	76.9件
	通所介護134	220件	18.3件
	通所介護135	127件	10.6件
	サービス件数	6,681件	556.8件
	介護報酬収入	56,518,720円	4,709,893.3円
介護予防通所介護	予防通所介護1	32件	2.7件
	予防通所介護2	160件	13.3件
	サービス件数	192件	16.0件
	介護予防報酬収入	6,220,810円	518,400.8円
食費	サービス件数	8,217件	684.7件
	食費収入	4,108,500円	342,375.0円
教育費	サービス件数	913件	76.1件
	その他の利用料収入	91,300円	7,608.3円

年間行事	
ア) 季節行事	花見、つつじ見学、大運動会、避難訓練、七夕まつり、敬老週間湯前保育園交流(七夕まつり、鼓笛隊、遊戯)、ソーメン流し 慈光こども園交流(遊戯)、遠足、紅葉狩り、クリスマス会 餅つき大会、初詣(里宮神社)、節分、雛祭り見学(ゆーとぴあ)
イ) 特別食	バイキング、花見弁当、祝い膳
ウ) ボランティア	心のふれあいレクリエーション、絵手紙ボランティア
エ) レク大会	カラーお手玉等体を使ったゲーム、テーブルゲーム
オ) その他	ケーキ・お饅頭等おやつ作り

季節を感じていただけるような年間行事等を計画しており、利用者からは大変喜んでいただいている。

利用者数については、通所介護は死亡等による減数、インフルエンザ等の流行もなく1年間を通じて安定した利用者数を確保できた。また、週4回以上利用された方も多くおられたのも増収につながった。介護予防通所介護は、介護保険へ移行された方が多く減数、減収となる。合計で4,273,810円増収となった。

利用中、1名の方が身障者用トイレ内で転倒し、頭部切創する。歩行等自立の方ではあるが介護内容の見直しを行い再発防止に努めた。

#### ③ 障害者福祉サービス事業実績報告

##### 1) 指定障害福祉サービス事業

		28年度	月平均
指定障害福祉サービス	身体介護	920件	76.7件
	家事援助	778件	64.8件
	サービス件数	1,698件	141.5件
	介護給付費収入	6,405,170円	533,764.2円

年度途中から一部身体介護がなくなったため、1,581,280円の減収となる。

身体介護中ベッドから車いすへの移乗中、利用者に怪我を負わせる事故が1件あった。病院を受診して頂く。擦過傷、打撲との診断だった。再度、介護方法の内容等の確認を行い、再発防止に努めた。

#### ④委託事業実績報告

##### 1) 軽度生活援助事業

		28年度	月平均
軽度生活援助事業	サービス件数	137件	11.4件
	軽度生活援助事業収入	296,490円	24,707.5円

##### 2) 生きがい活動支援事業

		28年度	月平均
	サービス件数	178件	14.8件
	生きがい活動支援事業収入	720,900円	60,075.0円

##### 3) 地域支援事業支援業務

事業名	内 容
介護予防事業	ア) 通所サービス(A型) 50回 イ) ヘルスアップクラブ 4回 ウ) 介護予防サポーター養成事業 7回
一般介護予防事業	ア) 地域交流(山の口老人会女性部) 12回 イ) 機能訓練事業(木楽和笑) 37回 ウ) ゆのまえ好励(高齢)者コミュニティ形成推進事業 6回 エ) 地域づくりによる介護予防推進支援事業 20回
一次介護予防事業	ア) いきいき健康教室 23回 イ) 健康相談 2回
二次介護予防事業	ア) 足づくり教室 13回 イ) 脳活性化教室 4回
その他	ア) 訪問調査 48回 イ) 茶話会(JA女性部「ふれあいサロン」) 1回
会議	県介護予防モデル事業戦略会議、地域ケア会議 キャラバンメイト養成講座事前会議 認知症初期集中支援チーム連絡会議 地域包括支援センター会議、対象者ケース検討会議
研修	介護予防サポーターの集い、基本チェックリスト講習会 生活支援コーディネーター養成研修、地域福祉フォーラム 介護予防・生活支援検討奥球磨三か町村担当者勉強会 地域づくりによる介護予防推進支援事業研修会

モデル2地区から始めた一般介護予防事業「地域づくりによる介護予防推進支援事業」は、各地区の分館で体操を通して区民の集いの場をつくる事業ですが、今では4地区で実施して頂いております。体力測定を定期的に行っており、評価として参加者全員に体力が向上が見られることがわかりました。日常的な会話、好きな事に取り組む等一緒に励む仲間ができることは、介護予防につながるものと思います。

B & G海洋センターを活用した毎週水曜日の午前中に行う通所サービス(通所型A)は、自宅でできる運動や体操などをはじめレクリエーションなどを行っています。

介護保険の申請者も一昨年度から比べると減っており、平成29年度も一般介護予防事業として、住民主体の通いの場を増やし、介護予防活動に取り組んで行きたいと思っております。

#### 3 生活支援ハウス拠点区分

##### ①受託事業実績報告

##### 1) 高齢者生活福祉センター受託事業

利用者数 実人数 9名、延べ利用者数 101名  
新規契約者 0名、契約解除者 1名、

サロン活動 15回開催

(内容：茶話会、買い物支援、梅ちぎり作業、デイとの交流)

買い物同行サービス 7回

日常生活の安全確保に努めてまいりました。隣保間とのトラブル、怪我等もなく健やかに過ぎていただけだと思います。

4 放課後児童健全育成事業拠点区分

①学童クラブ運営事業実績報告

		28年度	月平均	
学童クラブ事業	利用人数	8,595人	716.3人	
	開設日	293日	24.4日	
	学年別登録児童数	1年生	185人	15.4人
		2年生	134人	11.2人
		3年生	150人	12.5人
登録児童総数		469人	39.1人	

会議及び研修	
社会福祉主事任用資格取得研修	
年間行事	
ア) 季節行事 イ) 制作活動 ウ) 料理教室 エ) その他	遠足、プール、クリスマス会 風鈴づくり、万華鏡づくり、ペットボトル飛行機づくり 調理体験(町食生活改善推進員指導)、カレーづくり なすなの会読み聞かせ、体験学習(えびのコカコーラ工場見学) 城泉寺紙灯籠ライトアップ作品展示 村枝賢一・森真理先生まんが教室

放課後という短い時間のなかではありますが、子供同士のつながりはもちろんのこと職員とのつながりも大切に育んできました。

恵まれた環境のなかで戸外遊びを中心に、遊びの発想や想像力を大切にし、お互いを認め合うことで、協調性や社会性を養い、また、支援を必要とする児童に対しては、発達に応じた支援を提供し、個々の気持ちに寄り添いながら取り組んできました。

夏休みについては、さらに児童の可能性を伸ばしていけるよう取組みを考え、食育活動、野外活動、制作活動、体験学習を行い、充実した夏休みを送ることが出来ました。

登録実人員が41名で昨年と比べて2名の減ではありましたが、年度途中で来なくなる児童が少なかったため、利用人数は748人の増となりました。

5 保育所運営事業拠点区分

①湯前保育園事業実績報告

		28年度	月平均	
湯前保育園事業	保育日数	294日	24.5日	
	登録園児数	0歳児	103人	8.6人
		1歳児	166人	13.8人
		2歳児	146人	12.2人
		3歳児	174人	14.5人
		4歳児	265人	22.1人
		5歳児	192人	16.0人
合計	1,046人	87.2人		

会議及び研修
運動会ダンス講習会、熊本県保育協議会総会、保護者支援研修会

保育新制度セミナー、給食担当者研修会、障害児支援事業スキルアップ研修会  
 乳幼児保育担当者研修会、2歳児保育研修会、九州三団体研究大会  
 特別支援学校センター的機能充実事業研修、幼保小中連携セミナー  
 くまもと「親の学び」プログラム進行役養成講座、児童虐待研修、療育公講座  
 発表会ダンス講習会、相談面接技術研修会、初任保育所長研修会  
 その他球磨保育協会研修

年間行事

ア) 季節行事	親子見知り遠足、夕涼み会、運動会、秋の遠足、発表会 クリスマス会、餅つき大会、マラソン大会、幼年消防大会 出初式、節分、ひな祭り、お別れ遠足、卒園式、誕生会
イ) 交流事業	デイセンター湯愛、福寿荘、美空、祖父母交流、菜園づくり
ウ) 学習会	親子クッキング、親子体験学習、人権教室、陶芸教室 木工教室
エ) その他	お店屋さんごっこ、演劇鑑賞 運動遊び、水泳、サッカー巡回指導、鮎・ヤマメ放流 保育参観、なずなの会読み聞かせ、避難訓練、新一年生体験入学

平成28年度は園児数83名でスタートし、途中入園が17名、退園が7名となっています。熊本地震で被災された園児2名も5月から8月まで受け入れました。

また、乳児室を増築したことで、子どもたちのハイハイするスペースが十分に確保でき、思いっきり動き回ったりゆっくりお昼寝したりできる環境が整いました。

栄養献立ソフトの導入で、栄養士を中心とした食育への取り組みを始めました。

保護者会やボランティア、地域の団体と連携を図りながら行った稚魚の放流や植樹、野菜の栽培・収穫などは、子どもたちにとって自然とふれあう貴重な体験となりました。

園舎内2件、園庭1件の怪我をする事故が発生しております。3件とも大きな怪我ではありませんでしたが、全職員に周知し再発防止に努めた。

また、月1回の職場内研修を実施し、職員のスキルアップ（質の向上）に努めています。

6 収益事業（祭壇貸付事業拠点区分）

① 祭壇貸付事業実績報告

1) 祭壇貸付事業 2件 50,000円